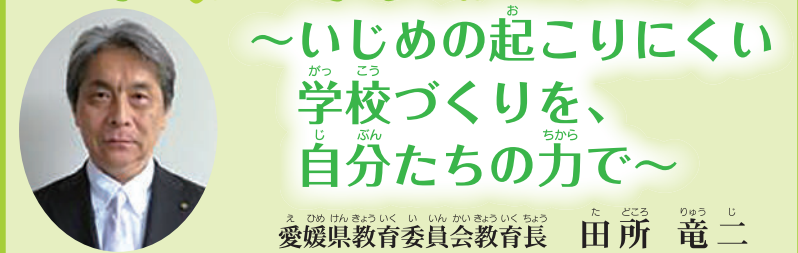


えひめの子どもたちへメッセージ



～いじめの起こりにくい学校づくりを、自分たちの力で～

2年に及ぶコロナ禍では、制限や我慢の多い生活が続いています。ただ、いつもと違うからこそできたことや、感じることできた良さもあったと思います。つい当たり前に感じてしまう友達との関わりについて、見つめ直した人もいないではないでしょうか。

愛媛県では、平成25年度から小中学生による子ども会議を開催し、その後、高校生や保護者、地域の方々と一緒にいじめ問題の解決に向けた取組を続けてきました。これまでに参加した多くの皆さんが、学校や地域で行動し、いじめをなくすリーダーとして成長していることは心強い限りです。

今年度は、もっと多くの児童生徒の皆さんの参加を可能にし、「オールえひめ」によるいじめの未然防止をさらに推進することを目指して、県内すべての小中学校をオンラインでつなぐ一斉ライブ授業「えひめいじめSTOP!デイ」を実現することができました。

ライブ授業では、「いじめを止めたら自分がいじめられるんじゃないか」「親に心配をかけたくない」「おごりにしてほしくない」など、皆さんの複雑な思いと同時に、「自分たちで解決したい」「自分の言葉に責任をもちたい」「人を大切にしたい」など解決に向かう力強い言葉が聞かれました。県内各地の約24,000人の児童生徒の皆さんが、いじめを防ぐために真剣に考え、議論し、主体的に行動しようとしている姿を見せ、皆さんのもつ力と可能性に強く心を動かされました。

いじめを一番近くでみている皆さんが、「いじめをなくす」という思いを共有して、強くつながってほしい。そして、かけがえない仲間を守るために自ら立ち上がり、いじめの起こりにくい学校づくりに取り組んでいってほしいと信じています。

保護者や地域の皆様、子どもたちは、いじめをなくそうと懸命にがんばっています。私たち大人にできることは、自他を尊重する生き方を通して、子どもたちに良き手本を示すことではないでしょうか。これからも、子どもたちの見守りと温かい支援をよろしくお願い申し上げます。

最後に、「えひめいじめSTOP!デイ」の開催にあたり、ご理解とお力添えをいただいた全ての皆様に、心から感謝申し上げます。

愛媛県教育委員会 人権教育課 2022年(令和4年) 2月発行

動画紹介 いじめについて考えてみてね

人権ミュージカル

- クッキー協奏曲 (コンチェルト)
- Dreams are infinite ~夢は無限~

新型コロナウイルスに負けない絆 動画メッセージ

愛媛県教育委員会人権教育課

人権ポスター展 特選作品

令和3年度

人権尊重の意識を高めるためのポスター展

令和3年度は、46,469点の作品が寄せられ、審査の結果、5点が特選作品として選ばれました。

令和4年度もポスターを募集します。みんなが笑顔で暮らせる社会にするために、あなたが日常生活で大切にしていることや、学校で学んだ「人権」について、ポスターをとおして伝えてみませんか。

人権ポスターとは愛媛県教育委員会人権教育課のホームページでも見ることが出来ます。

えひめ愛顔の子ども新聞

みんなで考えて、一緒に行動する

県内一斉ライブ授業 えひめいじめSTOP!デイ開催

令和3年11月18日(木)、松山市民会館をメイン会場に、県内すべての市町をオンラインでつなぐ一斉ライブ授業「えひめいじめSTOP!デイ」が開かれ、小学校6年生と中学校1年生を中心に約24,000人が参加して、いじめ問題について考えました。

当日のライブ授業の意見、参加者からのアンケート結果をまとめてみました。いじめを見つけたときに、一人なら大人(先生・親)に言うという人が多い一方で、友達と一緒にならいじめている人に注意したり、声を掛けたりするなど、自分たちで行動できる人が増えることが分かりました。また、大人には相談のったり、いじめている人に注意したりしてほしいものの、あまりおごりにしてほしくないと思っている人もいます。大人の考えも聞きながら、みんなが一緒になっていじめ問題を解決していくことが大切ですね。

Q1.「いじめられている人を見つけたとき、一人できること」

ライブ授業で出た意見

- 注意することで自分も同じようにいじめられるかもしれないから不安
- いじめられている人に寄り添ってあげる
- 一人で解決しないで、大人に相談する

アドバイス

一人を止める、注意する勇気がない自分をダメだと思わなくていいんだよ

できることからスタートすればいいと思うよ

アンケート結果

1. いじめられている人に注意する 3,422名

2. いじめられている人に声を掛ける 6,286名

3. 大人(先生・親)に言う 6,725名

4. 何もしない 638名

5. その他(自由記入) 843名

ここに注目!!

2. 37%

3. 35%

1. 19%

4. 10%

5. 10%

参加者の声

- 高方の話を聞く
- 絶対に見て見ぬふりはしない
- 仲間を集める
- いじめ相談ダイヤルに電話する
- 怖くてもできない

Q2.「いじめられている人を見つけたとき、二人以上できること」

ライブ授業で出た意見

- 仲間がいると、注意などもしやすい
- 一人が声を掛け、もう一人が大人に言う
- いじめている人といじめられる人の接する機会を少なくする
- 注意をそむける。新しい話題にもっていく
- 複数で行動して、「逆いじめ」にならないようにする

アドバイス

仲間で行動すれば、教室が変わってくる。その勇気にも、いじめている子が「はっ」と気付けば、いじめはSTOPしやすいと思うよ

アンケート結果

1. いじめられている人に注意する 8,232名

2. いじめられている人に声を掛ける 5,062名

3. 大人(先生・親)に言う 3,444名

4. 何もしない 274名

5. その他(自由記入) 902名

ここに注目!!

1. 49%

2. 28%

3. 19%

4. 4%

5. 4%

参加者の声

- 一緒に解決策を考える
- いじめられている子をグループに入れる
- それぞれから話を聞く
- 手分けして、様々な人に事実を知ってもらう
- 話題を楽しい内容に変える
- いじめている人の親に言う

Q3.「大人(先生・親)にしてほしいこと」

ライブ授業で出た意見

- いじめが起こらない環境をつくってほしい
- 相談できる環境をつくってほしい
- 大人は子どもに考えさせるけど、大人の意見も聞かしてほしい
- 相談できない...心配がけない

アドバイス

親・先生・子どもと一緒にいじめが起きる環境があればいいね

思っていることを言葉にして声に出すのは大事だよ

アンケート結果

1. 相手に注意してほしい 4,628名

2. 相談のってほしい 6,324名

3. おおごりにしないでほしい 4,639名

4. 見守ってほしい 1,550名

5. その他(自由記入) 773名

ここに注目!!

1. 26%

2. 35%

3. 26%

4. 10%

5. 4%

参加者の声

- 解決できないのに無理に仲間にさせないで
- 秘密を守ってほしい
- 聞いてほしいけど、質問攻めにしてほしくない
- 最初は自分たちにさせてほしい
- いじめを受けたときに、みんなに助けをもらったから、今度は私が助けて
- 秘密を守ってほしい
- 最初は自分たちにさせてほしい
- 先生がフリーな相談できる時間を
- つくってほしい

Q4.「どんな人になら、いじめを相談できる?」

ライブ授業で出た意見

- 家族や先生、やさしくて明るくて頼れる人
- 嫌われない人や、やさしく接してくれる人
- 教育カウンセラーや相談センターの相談員
- 広まってしまから先生には相談しにくい
- 親には心配をかけたくないから相談しにくい

アドバイス

心配がけないという気持ちも分かるけれど、親や先生たちは一緒に考えたいんだよ

アンケート結果

1. 最後まで助けてくれる人 5,733名

2. 秘密を守ってくれる人 4,224名

3. 嫌われない人 1,926名

4. いっしょに考えてくれる人 4,400名

5. その他(自由記入) 1,631名

ここに注目!!

1. 32%

2. 24%

3. 24%

4. 5%

5. 11%

参加者の声

- 信用できる人
- 立場が同じ人
- 自分を知らない人
- 一緒に行動できる人
- 黙って隣にいてくれる人
- 自分の意見をはっきり言ってくれる人
- 親以外の家族
- 誰にも相談しない

Q5.「自分たちががんばりたいこと」

ライブ授業をとおして、みんなが考えた意見です。

まずは自分たちで解決の努力をする。大人には見守ってほしい

相談してもらえる、信頼される人になりたい

相談しやすいクラスをつくる

一つ一つの言葉、一つの行動に責任をもつ

一人になっている友達がいれば声を掛ける

いじめられている人にもいじめられている人にも寄りそう

みんながいじめを止めようがんばっているから自分もがんばりたい

親に学校のことを話そうと思った

大人に相談しやすくなった

これからはひとりでも抱え込まないようにしようと思った

いじめが起らない学校をつくりたい

いじめを受けたときに、みんなに助けをもらったから、今度は私が助けて

参加者の声

Q6.「いじめられている人を見つけたとき、一人できること」

ライブ授業で出た意見

- 注意することで自分も同じようにいじめられるかもしれないから不安
- いじめられている人に寄り添ってあげる
- 一人で解決しないで、大人に相談する

アドバイス

一人を止める、注意する勇気がない自分をダメだと思わなくていいんだよ

できることからスタートすればいいと思うよ

アンケート結果

1. いじめられている人に注意する 3,422名

2. いじめられている人に声を掛ける 6,286名

3. 大人(先生・親)に言う 6,725名

4. 何もしない 638名

5. その他(自由記入) 843名

ここに注目!!

2. 37%

3. 35%

1. 19%

4. 10%

5. 10%

参加者の声

- 高方の話を聞く
- 絶対に見て見ぬふりはしない
- 仲間を集める
- いじめ相談ダイヤルに電話する
- 怖くてもできない

小中学生2万4千人が参加

愛顔つながる日

いじめSTOP!デイ

センター校

リモート校

サテライト校

【センター校】松山市立河野小学校、松山市立北条北中学校

【リモート校】四国中央市立三島小学校、鬼北町立愛治小学校、西条市立丹原東中学校、内子町立内子中学校

【サテライト校】ライブ授業に参加した学校のみなさん

会場には、センター校から約150名が集まり、リモート校と日頃の取組や「いじめに出合ったときどうするか」など四つのテーマについて意見を交わしました。サテライト校では、その様子を見ながら、「いじめをなくすためにこれからがんばりたいこと」について学級で話し合い、自分たちでいじめをなくしていこうとする強い思いを、共有しました。ゲストの小島よしおさん、アドバイザーの西原勝則さんからのすてきなアドバイスにより、児童生徒のみなさんの本音が引き出され、活発なライブ授業が行われました。

スペシャルゲスト 小島よしおさん登場!!

「そんなの関係ねえ!はい!オッパッピー」でおなじみのお笑い芸人、小島よしおさんがスペシャルゲストとして登場しました。会場では、子どもたちの発表に対して自身の経験などを踏まえたコメントがありました。「ほくも仕事でスベったときとか、先輩が隣にいてくれるだけで安心感がある...一人だと心細いんですよね...」と笑い話を交えながら、いじめられているときに誰かがそばで寄り添ってくれることが大きな安心感につながることを話しました。そして、「友だちのSOSに気付く力、実際に行動する力は、本当にとっても大事な力です。今日の授業をきっかけにこの力をどんどん伸ばして、この愛媛から日本へ、日本から世界へ、ハッピーな社会にしてほしい。オール ハッピー オッパッピー」と、小島さんならではの言葉で締めくくりました。

参加された保護者から

いじめをなくせるように一緒に考えていきたいです

子どもたちに考え、話し合い、伝え合うことができていると感じました

親の意見だけでなく、子どもの思いをしっかりと受け止め、信じてること、子どもの味方であること、安心できる存在であることが大切だと感じました

子どもとの距離感、何でも話せる、気持ちを打ち明けられる存在になりたいと感じました

令和4年度は東予の小中学校代表をセンター校に東予から一斉ライブ授業「えひめいじめSTOP!デイ」を発信します。来年度もいじめ問題の解決に向けてみんなで考えていきましょう!

人権ポスター展 特選作品

令和3年度

人権尊重の意識を高めるためのポスター展

令和3年度は、46,469点の作品が寄せられ、審査の結果、5点が特選作品として選ばれました。

令和4年度もポスターを募集します。みんなが笑顔で暮らせる社会にするために、あなたが日常生活で大切にしていることや、学校で学んだ「人権」について、ポスターをとおして伝えてみませんか。

人権ポスターとは愛媛県教育委員会人権教育課のホームページでも見ることが出来ます。

小学校低学年 エガおっぱい

西条市立河野小学校 1年 橋本 陽向さん

ほくのまわりには、かそくやとだちがたたくていいです。ひとりであるときはつまらないけど、みんながいると、たのしいことがいっぱいできるのうれしなります。

このエガおっぱいは、とうきょうオンラインで公開されました。ほか、かそくやとだちをみながらおうえんしました。せいかあせんのうたのうたにきんあつていて、かそくやとだちをみながら、えがおでした。おうえんしたてはほくのまわりは、えがおです。学校がはじまると、先生やとだちとオンラインのうたをたたくときもみんな、えがおです。それを見て、みんながえがおが、金メダルとおもいました。ほくのまわりは、金メダルいっぱいあります。

中学校 正しく知る 差別をなくす第一歩

松野町立松野中学校 3年 岡本 雅久さん

私は、人種について学んで、知らなかったことを、人を差別、ときにはおもってしまふことがあると、強く思います。人種について友達と一緒に話そうと、意見を聞くことができ、気持ちよくなりました。私はそんな時間や空間がほしいです。

「正しく知る」ことは、自分自身が大切にしている友達、家族、地域や学校など、すべての人が幸せになることにつながっていると思います。一人ひとりが小さな一歩を踏み出すことで、みんなで「差別のない社会」を目指したいです。私と一緒にみんなで、差別をなくす第一歩を踏み出しましょう。

悩みごと、気軽に相談してみませんか?

皆さんの不安や悩みごと(友達関係、学業・進路、いじめ、心や体の健康、家庭生活など)の相談を受け付ける、相談窓口を設置しています。秘密は固く守られ、匿名で相談できます。気軽に相談してみてください。

無料 「いじめ相談ダイヤル24」 (24時間365日受付) フリーダイヤル なやみお 0120-0-78310

「SNS相談 ほっとえひめ」 LINE相談/中高生専用 毎週火曜/木曜 18:30~21:30

愛媛大学 教育学部の学生の皆さんから

今年度も愛媛大学の学生が取材活動に取り組みました

愛顔のえひめすぐろく URL: https://educationalclinic.wixsite.com/my-site-1

「えひめいじめSTOP!デイ」の開催にあたり、愛媛大学の学生が取材活動に取り組みました。取材活動を通じて、いじめ問題の現状や解決策について学びました。また、子どもたちの思いや願いを聞き取り、取材記事を通じて発信していきます。